

研究実施のお知らせ

研究課題名：AYA 世代の終末期がん患者の思いと看護について振り返る

研究期間：2025 年 7 月 1 日～2026 年 1 月 31 日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を実施します。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された既存資料・情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

当院の婦人科病棟で約 1 ヶ月入院されていた患者さん

【研究の目的・意義】

AYA 世代が終末期がんを患うことは、身体的だけではなく精神的・社会的にも極めて大きな影響を及ぼします。そのような方の思いや看護について分析することで、AYA 世代の終末期がん患者さんに対する理解を深め、当院で提供される看護の質を向上させたいと考えております。

【研究の方法】

診療記録を使用し、後方視的に実践内容を分析します。

【研究に用いる資料・情報の種類】

電子カルテに記載された診療記録(看護記録・医師記録等)を使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で実施します。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であるため、新たな検査や費用が生じることはありません。また、使用させていただいた患者様への謝礼等もありません。

本研究では、診療記録から得られる情報を利用させていただきたいと考えております。情報を提供したくないとお考えの方は、下記の連絡先まで遠慮なくお問い合わせください。また、本研究に協力しないことによって当院の診療・治療において不利益を被ることは一切ありません。

【問い合わせ先】

仙台市立病院 5 階東病棟

代表 022-308-7111 (内線) 3351

研究責任者 看護師長 西條 満恵

研究担当者 竹内 絢音